

名古屋教区平和旬間の事例のまとめ

今年の日本カトリック平和旬間が8月6日から15日まで行われた。名古屋教区の平和旬間の取り組みについては、プロックや小教区、諸団体などから、色々な取り組みが提出された。名古屋教区社会福音化推進部ではその中から下記的事例を取り上げ紹介します。

「取り組み事例」

高感寺教会

実施日 7月4日(日)
 (8月8日(日) 主日ミサ(9:30)の中で行
 う。

「SDGsについて理解を深める」

プログラム

第1期 SDGsとは
 (1)ミサの説教の際に下記
 の資料に沿って、主任
 司祭が開講する
 『「SDGsが必要な
 のかがわかる本」(KANZEN、2020年)から要点を抜粋した資料。
 (2)次回ミサに来る際に、アンケートに記入したものを提出してもら
 う。朝日新聞掲載(5/22)の「SDGsに
 関心がありますか?」
 をもとに作成した簡単
 なアンケート。
 (3)SDGsについて掲
 示物を展示する(8月中
 第2期 地球温暖化を
 防ぐ(SDGs目標13)
 (4)「温暖化防止のため
 私に何が出来るか」
 (聖コロンバン会、
 2019年)を配布
 する。
 (5)絵本「ホッキョクグ
 マくん、だいじょう
 ぶ?北極の氷はな

ぜとける」(評論社、
 2016年)をスラ
 イドにしたものをミ
 サの説教の際に上映
 する。
 膳棚教会
 実施日
 8月29日(日)
 10:30~11:30
 講演会

講演会

「失われた命のために
 行動するということ」
 名古屋入管スリラン
 カ人女性死亡事件と
 私」だった。
 講師
 名古屋市立大学 平田
 雅己准教授を招いての
 講演会を実施した。21
 人が聴講し、合わせて
 講師の活動を支援する
 募金活動も行われた。
 なお、8月8日の主日
 ミサ前に平和祈願の祈
 りを共同で捧げた。(こ
 の記事は教区ニュース
 3面に掲載。)

多治見教会

展示

8月6日(金)~15日
 DVD鑑賞
 (日)
 8月15日
 DVD鑑賞
 (日)

16:00~
 17:00
 多文化の
 共存
 信徒が出
 身国ご



多治見教会祭壇



多治見教会平和旬間展示

・期間中、各人がそれぞれ
 の場で「平和への願
 い」の祈りを捧げ、霊
 的花束としてまとめた
 ものを、8月15日の聖
 母被昇天ミサなどで奉
 納した。
 ・ミサの中では、あらか
 じめ各教会の代表者
 に、平和への願いを込
 めた共同祈願を作っ
 いただき、それを一覽
 にしてまとめたもの
 を、当日のミサの共同
 祈願で、いくつか選ん
 で祈りをささげた。
 ・各小教区で、名古屋教
 区で行われる平和の集
 い(8月8日)で上映
 される予定だった、ア
 フガニスタンで活躍さ
 れた故中村哲氏のド
 キュメンタリービデオ
 『アフガニスタン用水
 路が運ぶ恵みと平和。』
 本編「緑の大地計画の
 記録」(30分)をミサ
 の前後や集まる機会を
 作って鑑賞、分かち合
 いなどが行なわれた。

北陸ブロック

8月8日(日) 主日のミ
 サにおいて
 ・今年度の北陸ブロック
 の平和旬間は、新型コロナ
 ウイルス感染状況
 を鑑み、例年行われて
 きた司教ミサは、昨年
 に引き続き中止となっ
 た。そして、昨年同様
 に、8月8日(日)の
 年間第19主日の各小教
 区の主日ミサの中で、
 平和祈願をこめて北陸
 ブロック共通の意向を
 入れてミサをささげ
 た。

金沢教会

・8月8日(日) 18時の
 金沢教会の主日ミサに
 て、子どもと若者と親
 子を対象にした、平
 和祈願ミサが行われ
 た。金沢
 教会に限
 らず、石
 川地区・
 北陸ブ
 ロックに
 も呼び掛
 け、オー



金沢教会の平和祈願ミサ

・期間中、各人がそれぞれ
 の場で「平和への願
 い」の祈りを捧げ、霊
 的花束としてまとめた
 ものを、8月15日の聖
 母被昇天ミサなどで奉
 納した。
 ・ミサの中では、あらか
 じめ各教会の代表者
 に、平和への願いを込
 めた共同祈願を作っ
 いただき、それを一覽
 にしてまとめたもの
 を、当日のミサの共同
 祈願で、いくつか選ん
 で祈りをささげた。
 ・各小教区で、名古屋教
 区で行われる平和の集
 い(8月8日)で上映
 される予定だった、ア
 フガニスタンで活躍さ
 れた故中村哲氏のド
 キュメンタリービデオ
 『アフガニスタン用水
 路が運ぶ恵みと平和。』
 本編「緑の大地計画の
 記録」(30分)をミサ
 の前後や集まる機会を
 作って鑑賞、分かち合
 いなどが行なわれた。



富山地区の青年によるバンド演奏

祈り

・参加した子供たちに
 は、お菓子や花火など
 のプレゼントが、共同
 司式してくださったチ
 プリアノ神父、ベト
 ロ神父から渡された。
 この平和祈願ミサは
 YouTubeで動画配信
 された。

城北橋教会

8月15日(日)
 9:00~11:00 平和の
 祈り
 ロザリオ一環
 ロザリオ一環
 平和の祈り
 聖母の被昇天

長浦教会

8月15日(日)
 ミサ後、ロザリオの祈
 り 聖母被昇天の祝日
 のミサに合わせて、ミ
 サ後、ロザリオの祈り
 を唱えた。

一宮教会

8月1日(日)
 10:00~11:00
 平和についての講話と
 「平和のおりづる」
 ①太田実神父がミサ説教
 の中で「アシジの聖フ
 ランシスコと教皇フラ
 ンシスコ」について講
 話をした。神父は

説教のはじめに現教皇
 の映画「ローマ法王に
 なる日まで」のダイ
 ジェスト版を聖堂左正
 面に映して現教皇を紹
 介した。そして、アシ
 ジの聖フランシスコが
 果たせなかったイス
 ラム教との和解を、800
 年後に教皇フランシス
 コが実現させたことを
 説いた。

平和への祈り
 平和旬間中、毎日10人
 ほどが集い、午前7
 時より平和旬間の意
 向「すべてのいのちを
 守ろう!誰も置き去り
 にしない世界に向け
 て!」でミサが捧げら
 れた。
 ・8月6日(金)、9日(月)
 は午前6時からご
 聖体を顕示し、広島・
 長崎で亡くなられた
 人々のために、聖体礼
 拝と主任司祭の平和に
 関するお話があり、そ
 の後はミサまでの間、
 各自黙想・祈りの時間
 とし、平和のためのミ
 サで締めくくられた。
 ・年間を通して毎週土曜
 日11時から実施してい
 るロザリオの祈りのう
 ち、8月14日(土)は、
 ご聖体顕示のうちに
 祈った。

各務原教会

8月14日(土)
 9:30~20:00
 すべてのいのちを守る
 う!誰も置き去りにし
 ない世界に向けて
 ・コロナ禍に加えて14日
 は大雨警報も一部発令
 された一日だったが、
 少人数ながら、聖体礼
 拝を日本語とポルトガ
 ル語で行うことができ
 た。

・6月19日の濃尾・尾張
 キリシタン顕彰碑除幕
 式の撮影ビデオ動画を
 観て、「和解のしるし」
 に共感し分かち合っ
 た。
 大垣教会
 8月13日(金)
 11:00~20:00
 聖体礼拝
 午前11時から日本語に
 よるミサ。その後、黙
 想の時間を経て、聖体
 降福式を行った。
 ・12時~14時、ベトナム
 人グループが全世界の

・聖心布教会の3人の神
 父様がクアアテマラで
 殉教(1880年代)、
 列福された話を聞き、
 分かち合った。
 美濃加茂教会
 8月6日(金)
 平和旬間中

困難の中にある人たちのために祈りを行った。

・15時～16時、ブラジル人グループによる祈り、ポルトガル語の聖体降福式を行った。

・午前11時から午後8時まで、個人もしくはグループでお祈りする人たちが途切れることなく教会を訪れた。しかし、この日はひどい雨だったため、例年より参加者が心持ち少なかったように思われた。

岡崎教会

8月6日(金)～9日(月) すべてをのちのちを守ろう。誰も置き去りにしない世界に向けて。(No one will be left behind)

8月6日(金) 広島原爆の日 午前8時15分教会の鐘を鳴らして黙祷を捧げた。

8月8日(日) 三河ブロック平和祈願ミサ 10:00～(各小教区で)

ミサの中で、各ブロックからの共同祈願を唱えた。また、8月1日～8日まで折り鶴(平和の願いを記入する)を折り、それをミサの中で奉納した。

8月9日(月) 長崎原爆の日 10:30～11:30 平和祈願ミサ。途中、朗読R2長崎平和祈念式典「平和の誓い」、カトリック浦上教会の深堀繁美の挨拶文、11:02(原爆投下時刻)黙祷(1分)、教会の鐘を鳴らす。

映画のお知らせ 8月6日(金)「太陽の子」上映(イオンシネマ岡崎など)

8月20日(金)「祈り、幻に長崎を想う刻」名演小劇場(9月3日イオンシネマ岡崎)

8月8日(日) 9:30～ミサ。ミサの中で、三河ブロックで作成した平和句間の共同祈願を唱えた。

聖心教会 8月1日(日)～15日(日) 聖ヨセフに祈る。今年「聖ヨセフ年」であり、特別免償の恵みも与えられているため、聖ヨセフに取次ぎを求め、聖堂内陣にある聖ヨセフ像の足元に籠を置き、家族・個人・グループで祈り・犠牲・取次ぎを神に書き入れ、鶴を折ったりして願う。それを8月15日に奉納した。

・期間中、聖ヨセフに祈りをささげる。家庭・個人・グループで、また主日ミサのお知らせの前に、全員で、教皇フランシスコの使徒的書簡「父の心で」P.32の聖ヨセフへの祈りをささげた。

・三河ブロック行事として、8月8日(日)ミサで、三河ブロック平和句間共同祈願を唱えた。

膳棚教会で平和句間行事の講演会

今年の教区平和句間の取り組みとして、今年3月に名古屋港区にある、入管施設内で33歳のスリランカ人女性が衰弱して死亡した問題についての講演会が8月29日に膳棚教会聖堂で行われた。講師に平田雅己教授



平田教授は演題に入管前に、世界の情勢について語った。またこの演題について話すのはこの教会が初めてではないこと、カトリックとの出会いは函館ラサールだったことも付け加えた。

20年前の9月11日にアメリカ同時多発テロ事件で国際貿易センターがテロリストにより破壊された。ちょうど、私もその現場に居合わせた。破壊された瓦礫の上の垂直幕には、Racism is not the answer. War is not progress. But Peace is possible. (和訳: 民族的差別主義は答えでなく、戦争は進歩でない、だが平和は可能である)と書かれてあり、ニューヨークには平和を望んでいると知った。

平田教授は「演題に入管前に、世界の情勢について語った。またこの演題について話すのはこの教会が初めてではないこと、カトリックとの出会いは函館ラサールだったことも付け加えた。『今から』」

『小教区報ひろいよみ』

金沢教会でタガログ語ミサを初めて実施

金沢教会で8月22日、タガログ語(フィリピン)ミサを初めて実施した。フェルディ神父(神言会)が司式し、約80人が出席した。

北陸ではタガログ語ミサは、富山地区が埼玉から月一回、福井地区は名古屋から修道会の司祭が来られているのが現状で、北陸ブロック全体でのフィリピン司牧が困難

名古屋教区 東八事第一墓地・第二墓地で 合同の追悼ミサ

十一月は死者の月 故人を偲んで 名古屋教区東八事第一墓 合同追悼ミサが10月10日、東八事第一墓地で行われ、約80人が参列した。司式は伊藤大有神父(東山教会)が行い、真野和夫助祭が奉仕した。



第二墓地合同追悼ミサの様子

追悼ミサでは椎尾匡文神父(高蔵寺教会)が司式し、平田政信神父(押切教会)、と早川和彦助祭によって捧げられた。新型コロナウイルス感染症が下火になったとはいえ、マスク着用、聖歌は歌わないでテープを流すなど、しっかりと予防対策を取って行われた。ミサの説教で椎尾神父は、初聖体を受ける子どもたちと一緒にいるというアンパンマンの絵本を取り上げ、キリストの体である一つのパンを共に分かち合い、いっただく意味を説明した。「普通、物語のヒーローは敵と戦っても傷つけないが、アンパンマンは困っている子どもたちを助けるために自分の体を食べさせるので、体はつきはぎでボロボロ。自分の体を分け与える、すなわち聖体の秘跡の最も大切なことを表わしている。聖体を頂くということは、キリストに倣って自分も大切なのを差し出し、人と分かち合うこと。またミサは悲しみの時にも喜びの時にも捧げられ、共に集って分かち合うもの。家族を亡くした悲しみを、ここに集まった人々みんなと分け合い、この分かち合いが希望を持って生きる力とされますように」と結んだ。続いて亡くなった方々のために、共同祈願が捧げられた。

名古屋教区カリタス福祉委員会が 第58回民間社会福祉事業功労者表彰を受ける

カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会が「社会福祉事業功労者」の市長表彰(写真)を受けました。11月11日に名古屋市長の河村たかし氏より表彰状が届けられましたので紹介します。

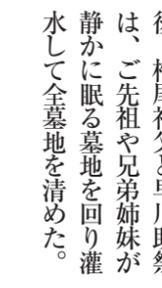
カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会が「社会福祉事業功労者」の市長表彰(写真)を受けました。11月11日に名古屋市長の河村たかし氏より表彰状が届けられましたので紹介します。



名古屋教区有志による WYD リスボン大会 テーマソング(邦訳版)演奏動画を紹介

2023年8月にポルトガルで開催する WYD ワールドユースデー(世界青年の日)リスボン大会のオフィシャルテーマソングをイメージできるように、名古屋教区の青年有志によって邦訳バージョンの動画がカトリック中央協議会ウェブサイトで紹介された。

大会のテーマソングの歌詞はポルトガル語だけで、アジア圏の言葉が含まれていなかった。日本語の統一訳が決定した後、神言神学院の暮林響神父(神言修道会)が青年たちに呼びかけ、リモート演奏を編集して青年主体の演奏動画を制作した。演奏動画はあくまでも有志によるものであるが、カトリック中央協議会青少年司牧部門では、各教区のワールドユースデー・リスボン大会準備に向けた活動へのヒントになればと紹介している。(カトリック中央協議会ホームページより)





30日(日)	年間第4主日 世界ごども助け合いの日(献金)
23日(日)	年間第3主日(神のことばの主日)
18日(火)~25日(火)	キリスト教一致祈禱週間
16日(日)	年間第2主日
9日(日)	主の洗礼(祝)
2日(日)	主の公現(祭)
1日(土)	神の母聖マリア(祭) 世界平和の日

10日(金)	正義と平和委定例会
11日(土)	殉教者委定例会/信徒協役員会/小泉純一郎氏講演会*
12日(日)	中高生会
14日(火)	樹の会/カトリック看護協会例会
15日(水)	カリタス福祉委員会ZOOM
16日(木)	顧問会*
18日(土)	レジオ・マリエ「名古屋クリア」



建設費の返済に協力を

634件 31,388,358円
目標額 40,000,000円(10/28現在)

達成率 約78.4%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

告知板

◆12月の炊き出し

木2日東山、9日布池、16日聖霊・南山・樹の会、23日城北橋
金3日喜望の会、10日長浦・喜望の会、17日布池、24日南山

◆12月の行事予定 (※松浦司教)

2日(木) 常任司教委員会 日本難民
8日(水) 移住移動者委員会
9日(木) 社会司教委員会
13日(月) 司教総会
13日(月) 管区司教会議

◆1月の行事予定

8日(土) 宣司評運営委員会/殉教者
11日(火) 樹の会
14日(金) 正義と平和委定例会「学習会」
16日(日) 新成人を祝う教区新年の集い/青年委員会/稲沢教会
18日(火) カトリック看護協会例会
19日(水) カリタス福祉委員会
20日(木) 月集・顧問会*
22日(土) 典礼委員会
23日(日) 教会学校教師会定例会

カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会

ホットライン
☎080-2625-4681

受付 月~金(祝日除く)
時間 10:00~12:00
13:00~16:00

名古屋市東区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。

名古屋教区本部事務局の 年末年始の休館日

12月25日(土)
12月28日(火)~2022年1月3日(月)まで
1月4日(火)から仕事始め

[2021年新作クリスマス絵本]

☆ここらにのこるクリスマスプレゼント☆
「いっしょにのこるクリスマス」

女子パウロ会 1,210円(税込)

クリスマス!
なにが いちばん うれ
しい プレゼントかな?
やさしい だれかと
いっしょになること—
そう、ともだちが いち
ばんの プレゼント!

聖パウロ書院の年末年始

2021年、名古屋聖パウロ書院を
ご利用いただきましてありがとうございます。
年末年始の閉店日は下記ようになります。
2021年12月30日(木)~2022年1月3日(月)
教会での新成人のお祝い等は
お早目にご準備ください!

聖マリアの無原罪教育宣教修道会 「学び」《後期》

期日 12月19日(日)
主がご自分の神殿に来られる ホザンナ!と言われながら。
*諸事情により、一週間ずれることがあります。参加希望者は日時をご確認ください。

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
岐阜修道院・聖マリア女学院(マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201

係り シスター碓(いかり)
☎058-229-3985(修道院)
☎080-1560-7429(碓・携帯)
メール080-1560-7429@docomo.ne.jp

(交通アクセス)
JR岐阜駅から市バス12番バスのりばから乗車、三田洞バス停下車(27~28分乗車)乗車時に下車下さい。バス停で待っています。JR名古屋駅から約1時間です。自動車ですられる方は聖マリア女学院でナビ設定。

名古屋オルガンの秋 presents

パイプオルガン・ブランチコンサート

「クリスマス 幸せと平和の響き」

日時 12月8日(水) 開場10:00
演奏10:30~11:30

場所 愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料 1,000円(全自由席)

曲目 クリスマスキャロルと楽しいオルガン作品、ハンドベルによるクリスマスキャロル他

演奏者 Org 吉田文 & Th・マイヤー=フィービッヒ、本田美香(Sop)、名古屋女子大学音楽第4ゼミ。マイヤー先生のミニ講座もあります。

問合せ 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151
mail@aya-yoshida.de

事前予約制

今年も みんなで聴こう!パイプオルガン・聖歌・ハンドベルによる音楽のアドベントカレンダー、そして、クリスマスのお話

日時 12月11日(土) 13:00開場 13:30開演
場所 カトリック南山教会聖堂 名古屋市昭和区南山町1
(地下鉄鶴舞線いりなか駅下車 徒歩5分)

プログラム クリスマスキャロル、ソプラノ独唱、パイプオルガン演奏、ハンドベルで奏でるクリスマスキャロル

演奏者 聖書朗読 Sr.村上多美代(聖霊奉侍布教修道女会)、ソプラノ独唱 Sr.伊藤晶(聖霊奉侍布教修道女会)、Org 吉田文、ハンドベル名古屋女子大学音楽第4ゼミ。

入場料 無料(催し物後に、運営費用並びにホスピス聖霊後援会「ぶどうの会」への寄付をお願いします)

ご予約方法 ご予約フォーム(右QRコード)ウェブサイト
https://ninomusico.jimdofree.com
お電話052-505-0151二宮音楽事務所まで。

小泉純一郎氏の脱原発講演会

日時 12月11日(土) 13:30開場 14:00開演
会場 カトリック名古屋教区司教座聖堂(布池教会)
演題 「日本人としての思い~日本の歩むべき道~」
講師 脱原発を訴える小泉純一郎氏
定員 160人(大聖堂)
100人(地下ホール ユーチューブ ライブ配信)

申込み 小教区宛てに配布された案内をご覧ください。人数制限のため申込み多数の場合は抽選。

参加費 無料(支援のための自由献金)

主催 次世代を考える会実行委員会(カトリック名古屋教区)
後援 城南総合研究所/トモダチ・ユニット

問合せ 次世代を考える会事務局 畑村 ☎052-935-7180
駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。

同時配信 URL/QRコードで
https://youtu.be/U7PbwcHPHs

プロフィール
講師の小泉純一郎氏はフクシマの被災状況、また「トモダチ作戦」で高濃度の放射能被害を受け、保険もなく今も苦しんでいる米兵の悲惨な状況を視察し、「原発推進」が誤りであったことを認め、以来「脱原発」を訴えて各地を回って講演をしている。